

導入事例 1

ミヤ・リードロンを
導入いただいたお客様に
お話をうかがいました。



田中電気株式会社
無人航空機事業部
平野 大樹 様

どんなお仕事で、どんな場所で使用されていますか

▶▶ ドローンスクール

会社の事業の一環として主にドローンスクールの運営やドローンを使った点検業、ドローン販売などのドローン事業を展開しております。

ドローンスクールでは生徒さんのドローン飛行訓練に、また各地で実施される講習会やイベントでは、ドローンを使った説明の際や参加者の操縦体験時にミヤ・リードロンを使用しています。



職員へのドローン講習会(於 国交省大学)

導入の背景

▶▶ 異なる現場ごとの飛行許可・承認申請への手間

ミヤ・リードロン導入以前は現場ごとに周辺状況が異なるため、その都度安全対策を講じる手間がありました。しかし、それには航空局への飛行許可・承認の申請、施行打ち合わせの進み具合、補助人員の確保に多くの手間がかかっていました。リスクを軽減しつつ、航空局への飛行申請も一部免除ができるミヤ・リードロンの導入が仕事の効率化に役立つのではと考えました。弊社で行う仕事内容と照らし合わせ、30mの係留装置は有効であると判断し導入にいたしました。



ドローン飛行訓練(於 某官庁)

選ばれた理由

▶▶ 電動リール製造の加工技術への信頼感

個人的な話にはなりますが、株式会社ミヤマエさんには釣り具(ミヤエポック)で大変お世話になっておりました。電動リールなどの金属加工技術は身に染みて感じておりますのでこの度購入させていただきました。液晶画面が見やすく必要な情報が一目でわかるのも魅力に感じました。



AKABANE PICNIC FESTA トイドローン操縦体験(於 荒川河川敷)

導入後の効果・今後の展望等

▶▶ 飛行申請の一部免除に活用より安全に多方面に

ミヤ・リードロンを導入したことで、航空局への飛行許可、承認の申請が免除になることが大きな利点と感じています。弊社のドローンスクールではミヤ・リードロンを飛行申請免除目的で使用することが多くあります。思わぬ目視外飛行や、夜間飛行などで飛行申請が間に合わない際に、ミヤ・リードロンを使用することで仕事の能率が大幅に向上したことを実感しています。

また、限定解除の講習を行う際は、受講生ごとに飛行申請が必要になってくるので、ミヤ・リードロンの使用で飛行申請の手間を省略していければと考えています。

一方ドローン飛行においては、係留することで万が一ドローンが操作不能になった場合も機体が風に流されて飛んで行ってしまわないので安心して操縦に専念することが出来ています。

ミヤ・リードロンを活用することで、より安全に多方面にドローン事業を展開していきたいと考えています。